

ジビエと若者と 未来の関係

ジビエとは、狩猟で得た天然の野生鳥獣の食肉を意味するフランス語です。日本でもフランス料理を始めとして、多くの場所でジビエ料理を食べることができるようになってきました。そんなジビエが、私たちの住む地域や社会、いまの生活や未来と関わっている…なんてこと考えたことがありますか？若き猟師集団「猪鹿庁」の長官 興膳（こうぜん）健太さんを囲んで、少しだけ、ジビエと若者と未来の関係について考えてみませんか。

参加費
無料

2017 年

11 月 9 日 (木) 19:00 ~ 20:30

◆場所：ウインクあいち 9 階 905 ◆定員：先着 20 人

◆対象：18 歳～ 39 歳まででテーマに興味のある方



講師：興膳 健太 さん（猪鹿庁 長官）

福岡県出身。34 歳。福岡大学から岐阜大学地域科学部に編入し、まちづくり活動について勉強していたとき岐阜県郡上市と出会う。そのとき知り合った移住者の先輩たちや自然、文化に憧れて 2007 年に郡上市へ移住。「NPO 法人メタセコイアの森の仲間たち」の代表理事として、郡上ファン倍増計画と郡上で役に立つ人材育成計画の 2 本柱で「ずっと暮らし続けられる郡上」を目指して活動を広げる。子どもキャンプ事業や猟師事業などを立ち上げる。2009 年より里山保全組織「猪鹿庁」を発足させ、猟師の 6 次産業化や獣害対策支援の活動が全国的な注目を集める。2016 年に NPO の代表を降り、新たに「郡上里山株式会社」も設立。里山保全活動を軸に、郡上市の森林動物共生サポートセンターの運営や日本猪祭りなど企画運営を行っている。

【当日のタイムスケジュール】

- 18:30 受付開始
- 19:00 挨拶
- 19:05 興膳さんのお話
- 20:15 質問タイム
- 20:30 終了

お土産付き

先着 20 名に
鹿肉ジャーキー
をプレゼント！



【SHO ガッコウとは】
三重を中心に東海三県の若者同士がつながり、1 人 1 人の個性が認められ、周りの目を気にすることなく自分の夢を語り、そ

れに向かって進むことができる社会の実現に向け活動をおこなっていきます。SHO ガッコウでは勉強会を実施し、普段出会う機会がない人たちとつながるきっかけをつくります。

【お申込み、お問合せ先】

NPO 法人 みえ NPO ネットワークセンター（みえ市民活動ボランティアセンター指定管理者）
〒514-0009 三重県津市羽所町 700 アスト津 3 階 みえ県民交流センター内
TEL：059-222-5995 FAX：059-222-5971 Email：center@mienpo.net
ホームページ…「みえ市民活動ボランティアセンター」で検索



「ジビエと若者と未来の関係」は、平成 29 年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催されます。